

再びときめくわが家 ~おうちレトロカフェ~



ご主人の淹れた珈琲でくつろぎの時間を



フロアユニットに食器が全て納まる様に計画。空きスペースに飾り棚を付けてカフェ風に。



テーブルをキッチン兼カウンターに変えて、内装の色のトーンを統一したことで空間が広く感じられます。

「築35年、家を建てた頃とは好みが変わり今の自分たちに合う家に変えたい！」
ご主人の趣味は珈琲を淹れること
奥様はお庭や雑貨がお好きです
ご希望は気に入っているレトロな内装を活かしLDKをカフェ風にリフォームしたい

テーマ“おうちレトロカフェ”

ご希望を叶えるためのご提案をプラス
5つのときめきアイデア

LDKのみの工事は費用・工期は少なく暮らしへの変化は大きい。最小限で最大の効果を生み再びときめくことができる家へと変えました
ずっと思い描いてきた暮らしをご夫婦で楽しんでいます



ご夫婦より

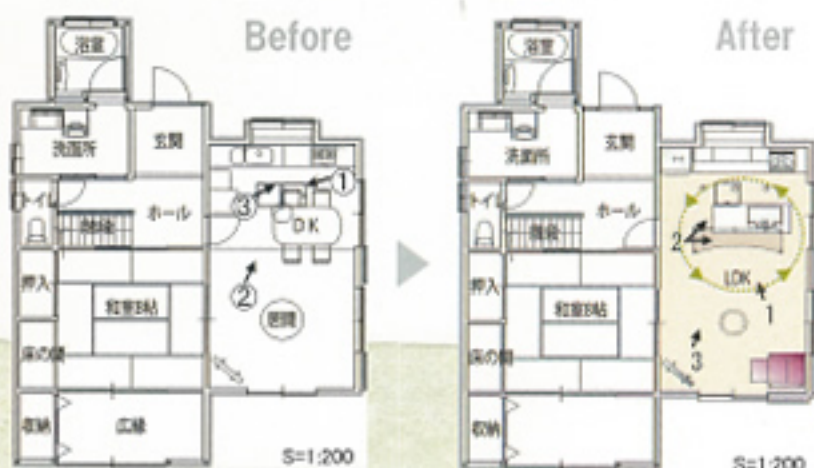
LDKが急須のカフェ風になりました。庭も眺められる様になりうれしいです。雰囲気も収納のしやすさにも大満足です。



自然な曲線がなんといい表情のトチの一枚板。寒い冬に倉庫で必死に探した思い出のカウンターになりました。



- * ご希望 *
- ① カフェ風にした
 - ② 14帖のLDKを広く使いたい
 - ③ 大好きな雑貨を飾る場所がほしい
 - ④ 掃除のしやすい収納を増やしたい
 - ⑤気に入っている天井材や建具は残したい



対面式キッチンを実現するためにカウンターをテーブルとして利用することに。



おうちレトロカフェ実現への ときめきアイデア5

1

会話と庭が楽しめる 対面式Ⅱ型キッチン

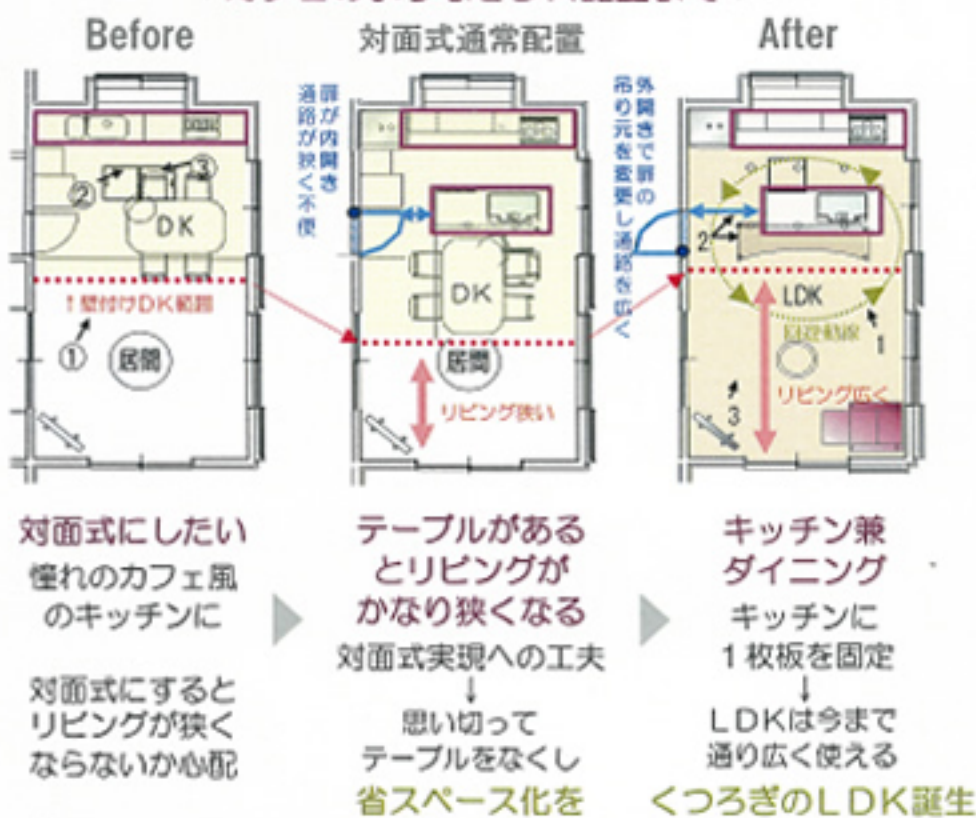
ご要望：珈琲を淹れながら会話ができ、庭が眺められるキッチンに



壁付けキッチンなので調理する時は暗い気持ちに

対面式に……庭が眺められる配置に変え、会話を楽しめる様にした。Ⅱ型を選択…家事動線に便利な回遊できるⅡ型アイランドを選択。シンク横にご主人が珈琲を淹れる広いスペースを確保。

カフェのようなLDK誕生まで



Data

所在地：岡崎市 構造：RC造 リフォーム面積：24㎡
築年数：35年 階数：2階建て 工事期間：0.5か月
建て方：戸建住宅 述べ床面積：149.62 工事完了年月：H29.3

2

おうちカフェの秘訣 1枚板のカウンター

ご要望：あたたかみのあるくつろげる空間にしたい

倉庫で板探し：お客様と一緒に気に入りの1枚を発掘!!



(耳付きト手の板)

キッチンに固定しテーブルに。省スペース+こだわりを同時に叶えた。



於外用に設計板を切り欠きアイアンで脚を作りシャープに。

3

光で演出する飾り棚

ご要望：雑貨を飾り好きな物に囲まれて暮らしたい

宙に浮いた様に棚を設置し背面から雑貨を光で照らす演出を。小物を棚に置くので障害物がなく窓の開閉もスムーズ。



窓を閉めるため、出窓に物が置けない。



壁：デザインタイル
落ち着いた質感のタイルを提案。壁に表情を付けて印象的に。

5

レトロな内装の既設と融合

ご要望：気に入っている天井材と建具は残したい

新設部分に落ち着いた色を選び既設と融合させた。あたたかみのある無垢材で新と古を調和させて。



レトロ柄の天井材と建具

アンティーク
照明(探して購入)
天井材(既設)
建具(既設)

既設扉の吊り元変更
キッチンの位置変更で不便になった内開きの扉。
→吊り元を変えて外開きにし通路幅を確保した。

4

キレイを保つ収納計画

ご要望：収納を増やして片付けや掃除をしやすく

珈琲の道具もさっと片付けられる便利なオープン収納を。いつでもすっきりキレイを実現。



収納が少なく使いにくい



フロアユニットに全ての食器が納まる様に計画。家電を並べ使いやすく。